

(表)

様式第4のり (第4条、第5条関係)

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要								
敷地面積		m ²						
給油空地		間口 m 奥行 m						
注油空地		有 (容器詰替・移動貯蔵タンクに注入) ・ 無						
空地の舗装		コンクリート ・ その他 ()						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積		
		階		m ²		m ²		
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
			m ²	m ²				
上階の有無 (給油取扱所以外)		有 (用途) ・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m) ・ 無)						
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積		床又は壁で区画された部分 (係員のみが出入りするものを除く。) の床面積 (2階以上を含む。)				
	用途							
	第1号	m ²						
	第2号	m ²		m ²				
	第3号	m ²		m ²				
	第4号	m ²						
	第5号	m ²						
	第6号	m ²		m ²				
	計	m ²		m ²				
周囲の塀又は壁		構造等			高さ	m		
		はめごろし戸の有無 有 (網入りガラス・その他 ()) ・ 無						

(裏)

固定給油設備等	項目 設　備	型　　 式	数	道 路 境 界 線 か ら の 間 隔	敷地境界線 か ら の 間 隔
	固 定 給 油 設 備			m	m
	固 定 注 油 設 備			m	m
	固定給油設備以外の給油設備 給油配管及び（ホース機器・給油ホース車（台））・給油タンク車				
	附随設備の概要				
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事務所等其他 火気使用設備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他（ ）			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他（ ）			
タ ン ク 設 備		専 用 タ ン ク		可燃性蒸気回収設備	有 ・ 無
		廃 油 タ ン ク 等		簡 易 タ ン ク	
工事請負者名 住 所 氏 名		電話			

備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

3 建築物の用途別面積の欄で「用途」とは、第 25 条の 4 第 1 項各号又は第 27 条の 3 第 3 項各号に定める用途をいう。

4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第 4 のホ又は様式第 4 のへ）を添付すること。